

鈴木裕子 ヴァイオリニスト

埼玉県川越市生まれ。3歳よりヴァイオリンをはじめ、5歳の時「いずみ会」のメンバーとして小沢征爾氏指揮・新日本フィルハーモニーとフジテレビのクリスマスコンサートで共演。10歳でオーケストラと最初のコンサートを開く。桐朋学園大学附属高校ヴァイオリン科在学中にNHK毎日音楽コンクールに入選、パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第4位受賞。海外派遣コンクール松下賞受賞。同校卒業後ドイツに渡り、1985年シュポアー国際ヴァイオリンコンクールで第1位を受賞し、同年秋ドイツ、フライブルク国立音楽大学に入学。ヴィエニャフスキー国際ヴァイオリンコンクール、マルクノイキルヒェン国際音楽コンクール、ドイツ国立音楽大学学生コンクール、バッハコンクール、ヴァツラフ・フムル国際ヴァイオリンコンクール、エリザベート王妃国際コンクール、モントリオール国際ヴァイオリンコンクールで最高位、または上位入賞を果たした。同大学在学中より現在に至るまで、ドイツ、ベルギー、ポーランド、フランス、スイスの各地でリサイタルを行う。また、モントリオール交響楽団、ベルギー国立オーケストラ、ニュルンベルガーシンフォニカー、南西ドイツ放送交響楽団、ライブツィツヒ放送交響楽団、ザグレブ放送交響楽団、ポズナニ交響楽団、プラハフェスティヴァルオーケストラ、N響などと共演し、ソリストとして高い評価を受けている。1991年にフライブルク国立音楽大学大学院を最優秀の成績で卒業。1993年よりバーゼルシンフォニーオーケストラファーストヴァイオリンに在籍、以来シュトゥットガルト、ローザンヌ、ミュールーズ、ルクセンブルクのオーケストラからゲストコンサートミストレスとしても招かれる。世界的に著名な指揮者、ソリストと共演。多彩な室内楽奏者としてもヨーロッパ各地で活躍。これまでにヴォルフガング・マーシュナー、アンドレ・ゲルトラー、鷺見三郎、鷺見康朗、堀正文、石井志都子の各氏に師事。